

4. 川岸学園整備室

令和5年度に策定した「川岸学園構想」を推進するため、令和6年4月から教育委員会に設置した組織である。

(1) 事業目的

少子化が進む社会に適応した「魅力と活力ある学校づくり」を推進するため、「川岸学園構想」に基づき、川岸小学校の長寿命化大規模改修にあわせて、切れ目ない一貫した教育を行う「施設一体型義務教育学校」への移行を進めるとともに、岡谷市保育園整備計画中期計画に基づき、校地内に公立幼保連携型認定こども園を併設し、異年齢の子どもたちがつながる「新たな学び舎」の創出を図る。

(2) 事業内容

令和6年2月に策定した「岡谷市川岸学園整備基本計画」に基づき、施設整備に関する実施設業務を進めるほか、川岸学園の整備に向けた建築工事を進める。また、義務教育学校及び幼保連携型認定こども園の開校・開園に向け、検討や調整を行うため、川岸学園設立準備委員会及び各専門部会を開催する。

○ハード面の整備

- ・川岸小学校の長寿命化大規模改修工事
- ・幼保連携型認定こども園の新築工事
- ・接続棟施設（1階/小中共同給食調理室、2階/多目的ホール）の新築工事

○ソフト面の検討

- ・川岸学園設立準備委員会及び専門部会の開催
（校歌、校章、校歌、制服、教育方針、学校グランドデザイン、カリキュラム等の検討）
- ・義務教育学校への移行準備（開校手続き、条例、規則等の法整備等）

(3) 令和7年度の取組について

- ・川岸学園整備事業 第1期工事（仮設校舎の建設、既存校舎の解体工事）の実施
- ・川岸学園整備事業 第2期工事（川岸小学校の大規模改修工事、接続棟施設の新築工事、校舎の一部解体工事等）の実施
- ・川岸学園設立準備委員会及び専門部会の開催
- ・校名および園名の検討
- ・幼保連携型認定こども園の開園時期の検討
- ・保護者向け説明会の開催
- ・先進地視察の実施